

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご利用いただくために、以下の事項を遵守いただきますようお願いいたします。

本製品について

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。万一、本製品内のデータが消失した場合、データの復旧につきましては、弊社ではいかなる保証もいたしかねます。

データのバックアップ





本製品には RAID 機能が搭載されておりますが、これはハードディスクの冗長性を高めるものであり、データの保証をするものではありません。本製品を安全にご利用いただくためには、データのバックアップを欠かさず行っていただきますよう、お願いいたします。

UPS への接続

本製品を UPS（無停電電源ユニット）に接続することにより、予期せぬ停電による障害より回避できる可能性が高くなります。是非、UPS の導入・接続をお薦めいたします。

表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警告



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。



落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。



製品には、AC アダプタまたは電源コードが同梱されています。

製品に同梱されている AC アダプタまたは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。



水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。



分解しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



表示された電源で使用してください。

AC アダプタまたは電源コードは必ず AC100V のコンセントに接続してください。



AC アダプタまたは電源コードを大切に。

AC アダプタまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。



電源プラグの接触不良やトラッキング。

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因となります。



電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。

電源プラグはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。グラグラしないコンセントをご使用ください。



ケースカバーは取り外さないでください。

思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因となります。



装置の上に物を置かないでください。

本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因となります。



揮発性液体の近くの使用は避けてください。

マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火することや火災の原因となります。



日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因となります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。

注意



AC アダプタまたは電源コードのコードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本もの延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



AC アダプタまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



通気孔はふさがらないでください。過熱による火災、故障の原因となります。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



地震対策について

地震などによる振動で装置の移動、転倒あるいは窓からの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、地震・振動対策を保守会社や専門業者ににご相談いただき、実施してください。



ディスク障害が発生した場合は…

本製品内蔵のハードディスクドライブに障害が発生すると、内部のブザーから警報音がなり、正面の LCD に障害ドライブの情報が表示されます。このような状態になった場合は、直ちに障害が発生したドライブトレイをスペアドライブ（別売）と交換してください。ドライブトレイの交換方法につきましては、「第 3 章 ディスク障害からの復旧」をご参照ください。

よりよくお使いいただくために



本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、指定および制限事項を確認の上、ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題が生じるおそれがあります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

■ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡等される際には、以下の事項にご注意ください。

- パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。ハードディスクのデータが第三者に流出することがないよう全データの消去の対策をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコンおよび周辺機器を譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。

ハードディスクを廃棄する場合

■データ消去サービスのご案内

ロジテックでは、ハードディスク上のデータを強磁気破壊方式（※）により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。

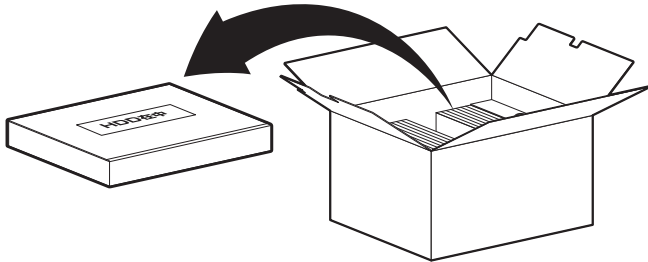
※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。データ消去サービスの詳細については、ロジテックホームページでご紹介しておりますので、ご参照ください。
「データ復旧技術センター」：http://www.logitec.co.jp/data_recovery

《ハードディスクユニット取り扱いのご注意》

- HDD ユニットの組み込み際には、下記の内容に十分注意して作業を行ってください。
- HDD ユニットの落下または、ぶついたり、激しく揺らしたり、衝撃を加えたりしないよう注意してください。
- HDD の故障の原因となりますので、水や湿気のある場所での作業は行わないで下さい。
- 平らな場所で作業を行ってください。
- HDD ユニットの体の上に落とした場合、怪我の原因となります。十分注意して作業を行ってください。
- 金属部分で手をけがしないよう慎重に作業を行ってください。
- HDD は静電気により故障することがありますので、身近な金属やドアノブまたは、アルミサッシなどに触れ、十分に静電気を除去してから作業を行ってください。

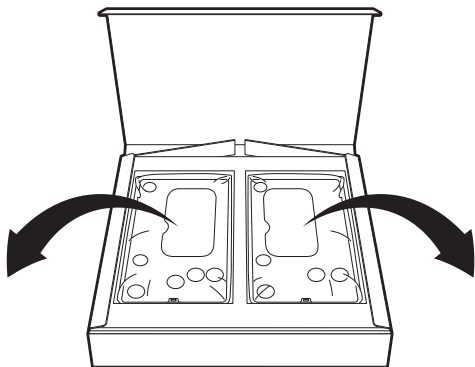
HDD を本体にセットする

- 1** 製品の箱を開け、「HDD在中」と書かれた箱を取り出します。



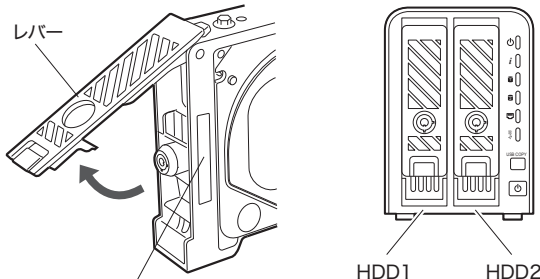
- 2** 「HDD在中」と書かれた箱を開け、中からHDDユニットを取り出します。

※HDD ユニットの精密機器のため、取扱には十分ご注意ください
衝撃、落下を加えないようにしてください



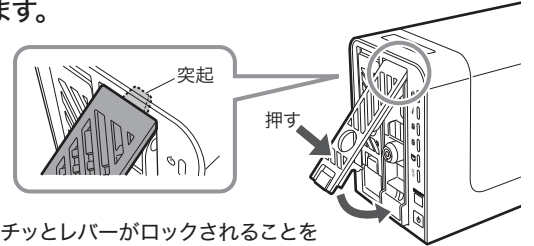
- 3** レバーを引き上げた状態で、HDDユニットをHDDベイに差し込みます。

※HDDベイを装着する前に電源を入れないで下さい



※HDDユニットに記載された番号と本体下部に記載された番号を
合わせてセッティングください

- 4** レバー先端の突起がHDDベイに隠れるところまで押し込んだら、レバーの下方を押しながらHDDユニットをセットします。



- 最後にカチッとレバーがロックされることを確認します。カチッと音がしてもHDDユニットの接続が甘いときがありますので、再度、NASの本体を抑えて、HDDユニットを後方へ軽く押し込んで下さい。

- 5** 付属のキーを使って、セキュリティロックを閉めます。



- 6** これでHDDのセットは終了です。

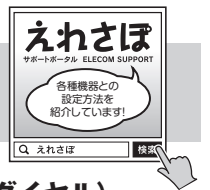
この後は、付属のセットアップガイドをご覧ください。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…
サポートポータルサイト「えれさぼ」へ



エレコム・ネットワークサポート(ナビダイヤル)

TEL:0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00 (祝日営業)

※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行っていません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカル
サポートに
お電話される
前に…

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- 弊社製品の型番
- インターネットに関するプロバイダ契約の書類
- ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

えれさぼ

サポートポータル ELECOM SUPPORT

各種機器との
設定方法を
紹介しています!

Q えれさぼ

検索

スマートフォンなどから、製品のFAQや設定方法がわかります。



• 本書の著作権はエレコム株式会社が所有しています。

• 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。

• 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。

• 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

• 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

• 本製品のうち、戦時物資または業務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

• Microsoft®、Windows Vista®、Windows® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

• 本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての断絶の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様の負担になります。

NSR-MS2T2BLB/NSR-MS4T2BLB/NSR-MS6T2BLB/NSR-MS8T2BLB ご使用の前にお読みください

2014年7月24日 第3版 エレコム株式会社 ©2014 ELECOM CO., LTD. All rights reserved.